



歯科治療と糖尿病

歯科医師 武内 千加子

近年、生活習慣病である糖尿病の患者さんが増えています。当診療所にも歯科治療に通院されているかたの中に多くの糖尿病患者さんがおり、現在成人のおよそ3人に1人はその予備軍と言われています。

糖尿病の患者さんは、出血しやすかったり、感染しやすかったりの症状があり、コントロール良好なかたは健康なかたと同様の歯科治療ができますが、コントロール困難なかたの場合、歯科治療に制限が出てくる事があります。抜歯などの外科処置が不可能になる事もあります。



また、空腹時の予約は避けたり、体調不良の際は予約の変更も必要です。体調が悪くなったら、歯科治療中でも我慢をせずに医師に伝え、糖を摂取することも必要です。

現在歯周病と血糖コントロールにはとても大きな関連があるとされています。



糖尿病だけではありませんが、全身的な病気をお持ちの患者さんは自分の身体の事をしっかり理解し、事前に歯科医師に申告をする事がとても大切です。

《血糖コントロール指標と評価》

	空腹時血糖値 (mg/dL)	食後2時間血糖値 (mg/dL)	HbA1c (%)
優	80~110 未満	80~140 未満	5.8 未満
良	110~130 未満	140~180 未満	5.8~6.5 未満
可	130~160 未満	180~220 未満	6.5~7.0 未満
			7.0~8.0 未満
不可	160 以上	220 以上	8.0 以上

日本糖尿病学会編『科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン』参照

診療時間

曜日	午前	午後	夜間
月・火・木・金	8:30~11:30	13:00~16:30	17:30~20:30
水曜日	8:30~11:30	第5のみ午後も診療 (13:00~16:30)	
土曜日	8:30~11:30	13:00~16:30 (第5は午前の診療のみ)	

矯正診療日・・・毎週木曜日の夜間、第2・第4土曜日

急患の方へ

*電話をまずお願いします。

空いている時間帯と患者さんのご都合で時間のご案内をさせていただきます。

4月号

第140号 2011年4月1日

発行 / 医療生協さいたま

生協歯科

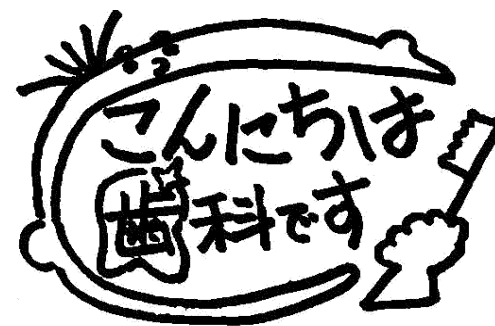
〒336-0926 さいたま市緑区東浦和 6-16-1

(外来予約受付) TEL: 048-810-6100

(2階事務室) TEL: 048-810-6101 Fax: 048-810-6103

Eメール sika-j@mcp-saitama.or.jp

ホームページ http://seikyo-shika.com/



東日本大震災



心つながる 助けあいを!



3月11日(金)に突如襲った大震災。この震災の犠牲となった方々に追悼の意を表すとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。医療生協さいたまでは、埼玉協同病院の職員を中心とした支援隊が次々と現地入りし、医療・救済活動をおこなっております。

生協歯科でも3月28日(月)、計画停電で診療を中止した午前中に、歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士の三名が、歯ブラシ600本(大人用・子供用各300本)と紙コップ200個を持って、さいたまスーパーアリーナに駆けつけました。



急遽現地で作成したプラカード『歯科です。何かお困りのことはありませんか?』

入れ歯があたって痛みを訴えていたかた、歯の詰め物が取れてしまっていたお子さんなど三名対応し、『支援が短すぎて残念。もっと時間をかけないと・・・』と帰ってから感想を述べていました。

被災された方々はみな、これからの長い復興活動の前に疲労困憊の様子でしたが、なかにはこちらを励ましてくださるかたもいて、人と人のふれあい・あたたかさを痛感しました。

みなさん、いまこそ医療生協の力を発揮する時です。

ともに支えあい、がんばりましょう!!



ダンボールの診療台で入れ歯の調整



東日本大震災支援募金にご協力を!

医療生協さいたまは東日本大震災の支援募金を各事業所でとりくんでおります。生協歯科でも引き続き『歯ブラシ募金・救済支援募金』を受け付けておりますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

お寄せいただいた募金は、全日本民主医療機関連合会、日本医療福祉生活協同組合連合会を通じて、被災した地域の支援に使われます。



計画停電 生協歯科は『第2グループB』です

この度は計画停電の影響でご迷惑をおかけして申し訳ありません。

引き続きみなさまのご協力・ご理解をよろしくお願いいたします。



こどもの仕上げ磨き

歯科衛生士 東海林 和子

こどもの仕上げ磨きは何歳までおこなうの???

お子様の仕上げ磨きはおこなっていただけますか？

きちんと仕上げ用歯ブラシを用意し、本人がおこなえる年齢であればまず本人に磨いてもらい、その後**必ず**仕上げを保護者の方がおこなってあげてください。

お子様がおこなうのは、低年齢のときは食後歯磨きをするという生活習慣をつけるのが主な目的になると思います。そのためしっかりプラーク（歯垢）を取りきれていないため、保護者の方の仕上げ時にプラークを除去してあげ、むし歯予防に努めてあげましょう。

そこで、その仕上げ磨きは何歳までおこなえばいいのか？

できればお子様が嫌がらなければ続けられる年齢までおこなったほうが・・・と個人的には思います。12歳までは大体乳歯と永久歯が混在しているためなかなか本人だけでは磨ききれません。



私の子は現在二年生です。男の子なので正直何歳までやらせてくれるかわかりませんが、毎日ではないですが夜寝る前は**スキンシップの一つ**としてできる限りおこないたいと思っています。万が一仕上げを受け入れてもらえない場合は**定期健診**を欠かさず受けていただき、専門家の指導をお子様本人が受けるように促してください。

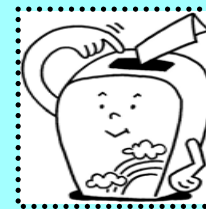


= 生協歯科 事業所利用委員会 =

『虹の箱』から

2月は2件でした。

ご意見・ご感想・ご要望いつもありがとうございます!!
東日本大震災の影響で3月の事業所利用委員会は中止になりました。
次回5月号に3月分も含め、掲載させていただきます。



組合員活動だより

浦和南東支部医療懇談会！

～いつまでも元気に歩きたい～



浦和南東支部：矢野和江

3月5日（土）善前公民館で医療懇談会を開きました。88名のかたが参加、健康チェックをされたかたは39名、便潜血の予約（事前に検査グッズをお渡した人数）は20名でした。

懇談内容は健康チェックの他、生協歯科の山田事務長による外来アンケート結果の報告、埼玉協同病院整形外科部長の仁平先生の『**関節の痛みについて**』の講演をしていただきました。

具体的でとても解りやすいお話に、講演後には「どこの整形外科がいいのか？」の質問に「それは埼玉協同病院です」といった会場が笑いに包まれるような、和やかなながらも活発な質疑応答がありました。

講演に関するアンケートでは38名のかたが提出して下さり、うち37名が『分かりやすかった』『良かった』と記入してくださいました。また、『アンケートには記入しなかったけど、タクシーを利用して参加した。参加して本当に良かった』というお電話を後日いただきました。



ボランティア真珠の会

毎月第2土曜日9時30分から『ボランティア』をしております。
植木のお手入れ・草取り・本棚の整理・治療に使うエプロンや滅菌袋切りなど、どなたでもできる作業です。ぜひお手伝いください!!



次回 **4月16日（土）ボランティア総会**
10時～生協歯科1階会議室（3/12は延期になりました）



最低80名の参加を確保しよう!!と目標を掲げ、支部一丸となって頑張りました。その結果、関心の高さも幸いして予想を超える90名以上の参加申し込みがあり、参加のお問い合わせに対してもお断りする状況も出てしまったほどでした。

『くらし』と『健康』を守るために何ができるのか・・・組合員の声に耳を傾けることは自分をも生かすことにつながるんだ！と強く感じました。

これからもこのような学習会を開きたいと思います。